

ウーマンワーク・ラボキャリアデザインカフェ

【秋田県秋田市】

総事業費	1,472千円
交付金額	736千円

地域の実情と課題

- ・秋田市人口ビジョンでは、2040年における本市の人口は、2010年と比較して約27%減少する見込みであり、多様な人材の活躍により地域社会を支えていく必要がある。
- ・平成29年就業構造基本調査では、市内企業における女性管理職の割合は12.5%と、有業者に占める女性割合の44.6%と比較して著しく低い。

事業の特徴

- ・育児休業中や育児休業から復帰してまもない女性、育児や介護等で離職し再就職を希望している女性などを対象とした講座および交流会を開催し、キャリアデザインを考える機会とした。
- ・働く女性も対象に加え、キャリア相談会を実施し、個別相談によって自己を見つめ直すとともに、仕事と家庭生活の両立を図りながら働き続けることへのモチベーションを高めることを働きかけた。

事業の効果

- ・事業目標の参加者数50人に対し、36人と達成率は72.0%であったが、講座の参加者アンケートでは、満足度について、参加者全員（100%）が「大変満足」または「満足」と回答しており、満足度が高い事業とすることができた。
- ・講座については、「自己分析をして、自分がどう生きたいか明確にしたい」「同じ悩みを持つ参加者や色んな年代の話聞いて良かった」などの感想があり、自分らしく働くことへの意欲を高め、つながりや交流の場を提供することができた。
- ・キャリア相談会については、「自分がやりたいことについて選択肢が広がった」「就職活動を前向きに考えられるようになった」などの感想があり、相談者に寄り添った相談会とすることができた。

目的・目標

- ・事業目標の参加者数50人に対し、36人と達成率は72.0%であった。要因としてコロナ禍の影響もあり、参加者や家族の体調不良等で当日のキャンセル者が7人いた。
 - ・キャリア相談会については、キャンセル待ちが出るなど、キャリアについて専門家からのアドバイスを必要としている女性が多いことのほか、育児等に多くの時間が取られる中で、自身のキャリアと向き合う時間へのニーズが高いことが分かった。
- 【目標】事業参加者数 50人⇒【実績】36人（△14人）

連携団体

「秋田市男女共生推進会議」

【構成団体】秋田大学、秋田県立大学、秋田商工会議所、秋田人権擁護委員協議会、一般社団法人秋田県助産師会、秋田労働局、秋田市小学校校長会、秋田県中央男女共同参画センター（指定管理団体-NPO法人いきいきFネット秋田）、あきたF・F推進員、市内事業所ほか

今後の課題

- ・講座については、2回開催したが、どちらも定員に満たない参加者数であったため、開催時期や周知方法などより、多くの女性が参加できるような開催方法を検討する必要がある。
- ・コロナ禍において女性の孤立が深刻化している中で、様々な悩みを抱える女性を広く支援する本事業に今後も取り組むとともに、女性のつながり支援や就労につながるような具体的なスキルの習得等、事業のテーマについて、検討を進めていく必要がある。

事業の概要

ウーマンワーク・ラボ キャリアデザインカフェ

育児休業中や育児や介護等で離職し再就職を希望する女性等を対象に、仕事と生活の両立を図るための講座や交流会、自信のキャリアを振り返るためのキャリア相談を実施

内容（テーマ）	開催日	参加者数
仕事と生活をもっと楽しむ キャリアの見つけ方	令和4年11月18日	12人
気になるみんなの働き方 『仕事』×『メイク術』！	令和4年12月10日	14人
キャリア相談会（2回）	令和4年11月24日～26日、 12月13日	10人

